

三井住友海上火災保険株式会社

企業概要

業種／ 保険業
 設立／ 大正7年10月21日
 所在地／ 本社：東京都千代田区神田駿河台3丁目9
 四国西支店：松山市勝山町2丁目12-7
 連絡先／ 本社：03-3259-3111
 四国西支店：089-941-0590

愛媛県との協定の概要

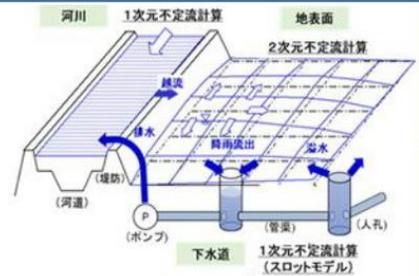
- 協定締結日 平成27年12月3日
 - 連携・協力事項
- 1.愛媛ブランドの魅力向上及び販路開拓、販売促進の支援に関すること
 - 2.企業間のビジネスマッチングや海外進出支援に関すること
 - 3.新産業創出、振興、リスクマネジメントの支援に関すること
 - 4.地域防災に関すること
 - 5.その他、県内事業者への各種支援等、地域経済の活性化に関すること

協働事業

DXの推進

都市リスクの可視化(防災・交通)

令和4年度、愛媛県のデジタル田園都市国家構想推進交付金事業において採択いただいた「都市リスクの可視化(防災・交通)」において、取組を続けてまいりました。
 令和6年度、内水氾濫予測、土砂災害予測の実証実験を継続しております。土砂災害予測の実証実験においては、愛媛大学のリードする傾斜センサーのプロジェクトにおいて、管理基準値策定の支援を行いました。



「内外水統合型氾濫予測モデル」の図

若者の地元定着・活躍の推進

Well-being カンファレンスへの講師派遣

Well-being愛媛は新しい時代に最適な地域や社会のWell-being(心身と社会的な健康)共創を目的として活動しています。令和7年1月には、愛媛県の後援のもと「Well-being カンファレンス2025」を開催し、当社からも講師を派遣しました。



2024年「Well-being-心身と社会的な健康」という概念は、広く浸透してきています。今回のカンファレンスでは「Well-being」の理解をベースとし、"チームづくり-組織文化"をテーマに「企業価値向上の取り組み」や「暮らしやすい社会の実現」について、愛媛の企業、大学、自治体とともに、実証的な議論が行われています。

カンファレンスチラシ

オンライン等を活用した愛媛製品の販売促進及び販路拡大

地方創生eフェスタ(愛媛県産品のWEB販売)

過去の社員向けリアル展示即売会から「地方創生eフェスタ」としてWeb販売に形を変え、今年度で6回目の開催となりました。
 県営業本部に愛媛の強みを活かした商品設計をしていただき、令和6年7月2日~12日の11日間、4種類の名産品を出展し、合計65個を売り上げ、グループ会社含め全国の社員へ一斉に愛媛県の魅力をPRする機会となりました。今後も様々な形でPRに取り組んでまいります。



地方創生eフェスタ
社内Web商品パンフレット

■SDGs活動の推進

愛媛県SDGs推進企業登録制度に関するご支援

県内企業の皆様に、より一層SDGsへの理解を深めていただくべく、県が実施した令和6年11月「愛媛県中小企業向けSDGsセミナー」にて講師を務めました。

『ビジネス×SDGs』で何から始めるべきか？ SDGs推進を社内に浸透させる方法とは？というテーマで先進事例をヒントにご紹介いたしました。



セミナーの様子

■その他

安全運転管理者講習への講師派遣

令和5年度に続き、県消防防災安全課と連携し、安全運転管理者連絡協議会主催の安全運転管理者講習(正)において、MS&ADインターリスク総研社と連携し特別講師を派遣させていただきました。企業の安全運転管理に関する法改正が相次ぐなか、企業のリスクマネジメントとして安全運転管理の重要性、社会的責任等、管理者の皆様に理解を深めていただきました。



安全運転管理者講習資料抜粋

企業担当者の声

当社は「グローバルな保険・金融サービスを通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支えます」という経営理念のもと、地域環境との共生、革新的テクノロジー、強靱性・回復力、包摂的社会という4つの社会課題に取り組んでいます。愛媛県の皆さまが安心して生活や事業活動を行える環境を築くため、リスクの早期発見・軽減に努め、多様な商品・サービスを提供し続けることで、成長してまいります。